



## 2. 地域のお宝紹介

～あま市で見つけた  
つながり・支えあい活動～

新型コロナウイルス感染症の  
影響が長く続いているけど、地域でつながりを  
切らないよう、工夫した活動を行っているので、  
紹介するね！



### 公園の花壇づくり



#### 【活動内容】

上萱津第1ちびっこ広場は、早朝のラジオ体操や子どもたちの遊び場として、多くの方が利用する憩いの場となっています。公園を綺麗にしようと、ふるさとクラブのメンバーと小学生と一緒に公園内に花壇づくりを行いました。子どもたちは、ショベルや鍬の使い方・花の種類や種をまくタイミングを地域の大人から教えてもらいました。昨年に植えた花の種が、今年の春から綺麗な花を咲かせており、遊びに来る方を楽しませています。

花壇作りをきっかけに、多世代の交流の場となり、お互いに気かけあい、普段の生活の安心・安全につながっています。



### 甚目寺プロギング



#### 【活動内容】

プロギングを入口に、参加者が気候変動に興味を持ち、小さなことから始めるきっかけになればいいかと、甚目寺プロギングをスタートさせました！毎月12日の午前10時30分から甚目寺観音に集合し、周辺をのんびりと歩きながら、自然を感じ、おしゃれに、楽しくゴミ拾いをしています。会話が多めのゆる～いプロギングなので、子ども連れや運動が苦手な方でも気軽に参加できます。歩いて健康、拾ってエコ活動、素敵な方々と出会える場です。

12日は甚目寺観音づくり朝市の日です。プロギングで運動をした後は美味しい食べ物でお腹も満たされます。

※プロギングは、ジョギングと  
ゴミ拾いを掛け合わせた  
スウェーデン発祥のスポーツ



### 花長寿会の茶話会 (花長地区老人クラブ)



#### 【活動内容】

プログラムは決めず、いつ行ってもいい・いつ帰ってもいい、“自由な集い”として開催しました。飲み物はセルフサービスとし、昔懐かしい遊びや脳トレになるゲーム等も置いてあります。集った参加者が話しあい、協力しあい、その時間を楽しまれていました。役員は「予想以上に人が集まってくれた。今まで声をかけても来てくれなかった方が、顔を見せてくれてうれしかった。早い時期にまた開催したい。」と熱い想いで話されました。

やり方を変えたことで、参加者の方々が協力しながら飲み物や席の準備を行い、会場に集まった皆さんが主役となり、役割があり、すてきです。



### 安松地区スクールガード



#### 【活動内容】

安松地区老人クラブでは、小学生の下校の見守り活動（スクールガード）を行っています。安松地区のスクールガードは現在20名の方が活動しており、学校から自宅近くまで会員が子ども達の帰宅を見守って見えます。活動を通し地域の子供達とも顔見知りになることができ、親世代とも顔の見える関係が広がっていました。また、会員同士の交流の場にもなり、子どもと一緒に歩くことで自身の健康にもつながっていました。

子どもの見守り活動を通じて、地域住民の顔の見える関係づくりのきっかけや会員間の交流、健康作りの場になっていて、すてきです。





# あま市支えあい情報

あま市支えあい情報では、「人と人との支えあい」の活動を「地域のお宝」として、広くみなさまに紹介していきます。ご近所にあるお宝のひとつひとつが、安心して暮らせる地域につながっています。支えあいの文化を未来へつむいでいきましょう。

困った時に地域の中に相談できる所があり、お互いさまの気持ちで支えあい活動を行っているので、紹介するね!



## 1. 伊福お助け隊の紹介



令和2年4月に発足し7月から活動を開始したんじゃ。伊福お助け隊は、伊福在住のボランティアが行う生活支援活動のことじゃ。日常生活のちょっとした困りごとに対し、ボランティアができる時にできる範囲でお手伝いをしているんじゃ。利用者からは低額のお助け謝礼をいただいているんじゃ。

### 生活支援活動の内容

#### 独自サービス

**対象者:** 伊福地域にお住まいの方  
**支援内容:** ボランティアが対応可能な困りごと  
(例) 庭の草取り・除草剤散布・庭木の枝切り・畑じまい・ゴミ出し・移送サービス など

草取り



畑じまい

#### 利用者の声

知っている方がボランティアなので、安心して買い物へ行けてめちゃくちゃ助かる。



#### 訪問型サービスB

訪問型サービスBは、「介護予防・日常生活支援総合事業」のサービスの1つです。

**対象者:** 要支援1・2、事業対象者  
**支援内容:** 買い物同行や代行・ゴミ出し・ワクチン接種同行 など



買い物同行



ゴミ出し

頼む側も頼まれる側もお助け謝礼があるので、気遣いがいらないね。

### ボランティア同士の話しあい



定期的にボランティアが集まり、活動等に対する意見交換をしています。最近では、孤独死について、地域でどのように見守りをしていくかなど対策を話しあいました。

### 介護事業所との連携



介護事業所や地域の福祉施設と連携をとりながら、住民の困りごとに対して必要な支援を行っています。

#### ボランティアの思い

困っている方に住民同士で支えあい、いつまでも地域で暮らしてもらいたい。



思いやり・支えあい・助けあい活動（地域のお宝）を生活支援コーディネーターに教えてください！後日、取材をさせていただきます。

【問合せ】 本所 介護支援課 地域包括支援センター ☎443-4291

